



日本原子力学会

核データ・炉物理特別会合

「核データ・炉物理特別会合」が、2005年3月29日(火)～31日(木)に東海大学湘南校舎(平塚市北金目1117)で開催された日本原子力学会2005年春の年会で、以下の通り行われた。

日時 2005年3月30日(水) 13:00～15:00
会場 G会場
座長 (原研) 森 貴正

- (1) Los Alamos 国立研究所における重核データ評価 (LANL) 河野 俊彦
- (2) 「炉物理実験データの保存に関するWP」の活動について (京大) 三澤 毅、他
- (3) 総合核データ利用システム(検索・作図システム)開発の現状 (原研) 大塚 直彦、他
- (4) GEN-IV や実用化戦略調査研究などに関連する高速炉炉物理の最近の話題 (サイクル機構) 羽様 平

これら4件のうち、講演内容の原稿を執筆して下さった(1)、(3)、(4)を以下に掲載する。